



Race Fact Sheet

LA マラソンの新コース“Stadium to the sea”を体験してみませんか

開催日: 2010年3月21日(日)

スタート時間: 車椅子(ハンドクランク式) 6:55 a.m.
車椅子 7:00 a.m.
女子エリート・ランナー 7:03 a.m.
男子エリート・ランナー、一般 7:20 a.m.

登録料: 募集人数 25,000人が上限となります。

フルマラソン \$125.00 US
フルマラソン(米国外から参加) \$150.00 US
5Kラン \$35.00 US
Pete Carroll氏との夕食会"Win Forever" \$35.00 US

距離: フルマラソン 26.2マイル(42.195km)

5Kラン: The New Performance Nutrition LA 5Kラン/ウォークは、2010年3月20日(土)朝8時30分に開始します。スタートおよびゴール地点は、ドジャー・スタジアムとなります。

フルマラソン: LAマラソンの24年間の歴史の中で初めてコースが大幅に変わります。“From the Stadium to the Sea”と銘打って、ドジャー・スタジアムからスタートし、LAダウンタウン、ハリウッド・ブルバード、サンセット・ストリップ、ウェストハリウッド、ビバリーヒルズなど、LAの主要な観光スポットを通り、サンタモニカのビーチでゴールするという、LAの魅力満喫できるコースになります。

コース上の道路は6時間、通行止めになります(1マイルあたり13分が目安)。1マイルあたり13分以上かかる方は、交通規制解除後は歩道を走っていただきます。ゆっくり走る方のために、15,17,19,21,23,25マイル地点の給水ポイントは午後3時までオープンしています。メディカルサポートも午後3時まで受けられます。

すべての走者に、Tシャツ、完走者にはメダルと電子修了書が配られます。参加者は、エキスポ会場にて、参加者用グッズを必ずお受け取りください。(エキスポ会場の詳細については下記をご参照ください。)

レース前

シャトル: ゴール地区からスタート地区までのレース前シャトルバスの料金は登録料の中に含まれています。シャトルバスの時間、乗り場などの詳細については、登録された方に送付します。

スタート・

コラル: 過去1年間に、3時間または4時間以内でフルマラソンを完走した方は、スタート・コラルからスタートする資格が得られます。このエリアからスタートするためには、公認のマラソン事務局が発行した、時間内に完走したことを証明する認定証のコピーを、郵便、email、FAXなどで、2010年2月1日までに、下記宛ご送付ください。

Mail: LA Marathon, 9200 Sunset Blvd, Ste 520, Los Angeles, CA 90069
Email: info@lamarathon.com
Fax: (310) 271-7202

コースサポート: 給水ポイントはスタート地点、ゴール地点、および1マイルごとに設置されています。スポーツドリンクは3マイルからの奇数マイルの給水ポイントに用意されています。トイレはスタート、ゴール地点および1マイルごとの給水ポイントに設置されています。

医療サポート: 2010年レース中、メディカル・サポートを提供します。メディカル・ステーションには、医師、看護師、その他の医療専門スタッフがコース上の6, 10, 12, 15, 18, 20, 22, 24マイル地点に待機します。ゴール地点には2つのメディカル・テントを設置し、それぞれに医師、足治療医、看護師、その他の医療スタッフが、最後の走者が走り終えるまで待機し、コースを巡回します。

LA MARATHON

手荷物預かり所: マラソン走者はレース開始前に、ドジャースタジアムで手荷物を預けることができます。貴重品はお預かりできませんので、予めご了承ください。お預かりした手荷物はゴール地点まで運搬しますので、ゴール地点でお受け取りください。

途中棄権: 何らかの理由で途中棄権を余儀なくされた場合、7-23 マイルの各給水ポイントで棄権者用の車が待機しています。この車は棄権者を、ゴール付近のセントラル・ドロップ地区まで送ります。一旦、棄権した方は、今後のLAマラソンの参加資格を失うことになりかねませんので、フィニッシュ・ラインを通らないよう、ご注意ください。

ゴール・エリア: ゴール・エリアにて、ゴール後は、完走メダル、飲食物、防寒シートなどを受け取ります。また、マラソン中カメラマンが撮った写真もこの時点で購入することができます。マッサージ・セラピストも、ゴール後に待機しています。

ファミリー・

リユニオン: ファミリー・リユニオン・エリアは、参加している家族や友達と再会する場所に利用されます。また、棄権者やケガ人の情報も得ることができます。

ウェブサイト: www.lamarathon.com

エキスポ: スポンサー・エキスポ
ドジャース球場

3月19日(金) 午前9時-午後8時
3月20日(日) 午前9時-午後6時

すべての参加者は会期中、会場にてレース・デイ・パッケージを受け取る必要があります。会場内に出展されているスポンサーのブースでは、最新のグッズ展示やスポーツ用品等が格安で販売されています。また、特別ゲストが来場し、スピーチをするのでぜひ聞いてみましょう。スポンサー・エキスポは入場料無料で、誰でも参加することができます。詳細はこちら www.lamarathon.com.

ボランティア: レースには6,000人以上のボランティアが必要となります。個人およびグループでの申し込みは、オンラインで受け付けています。 www.lamarathon.com

チャリティ・

パートナー: 2010年L.A.マラソンのチャリティ・プログラムは、大変すばらしいプログラムです。L.A.マラソンにおけるこのプログラムを通して、地域および全国の慈善団体は、資金集めや団体の宣伝促進を図ることができます。1987年にこのプログラムが開始されて以来、毎年100万ドル以上が集まり、現在では1,700万ドル以上となっています。2万人以上のランナーが、家族、友人、その他大勢のボランティアによって勇気づけられますが、26.2マイルのフルマラソンのコースに立ち並ぶ12,000人のボランティアの多くは、L.A.マラソン公式チャリティからの参加者です。参加しているチャリティ団体の詳細についてはL.A.マラソンの公式サイトをご覧ください。 www.lamarathon.com